

CDJ-2000/CDJ-900 Virtual DJ Pro接続ガイド

【事前準備】

CDJを使ってVirtual DJ Proのコントロールだけを行いたい場合は、ドライバソフトウェア等のインストールは不要です。

Virtual DJのオーディオ出力を、CDJのサウンドカードを使って出力したい場合は、お使いのコンピューターに応じて以下のソフトウェアをインストールしてください。

Windows/パソコンをお使いの場合：

ドライバソフトウェアをインストールして下さい。ドライバソフトウェアは <http://pioneerdj.com/support/> で入手できます。

Macをお使いの場合：

機器セットを自動作成する「CDJ Aggregator」をインストールしてください。CDJ Aggregatorは<http://pioneerdj.com/support/> で入手できます。

【接続】

使用する全てのCDJを、お使いのコンピューターにUSBケーブルで接続します。

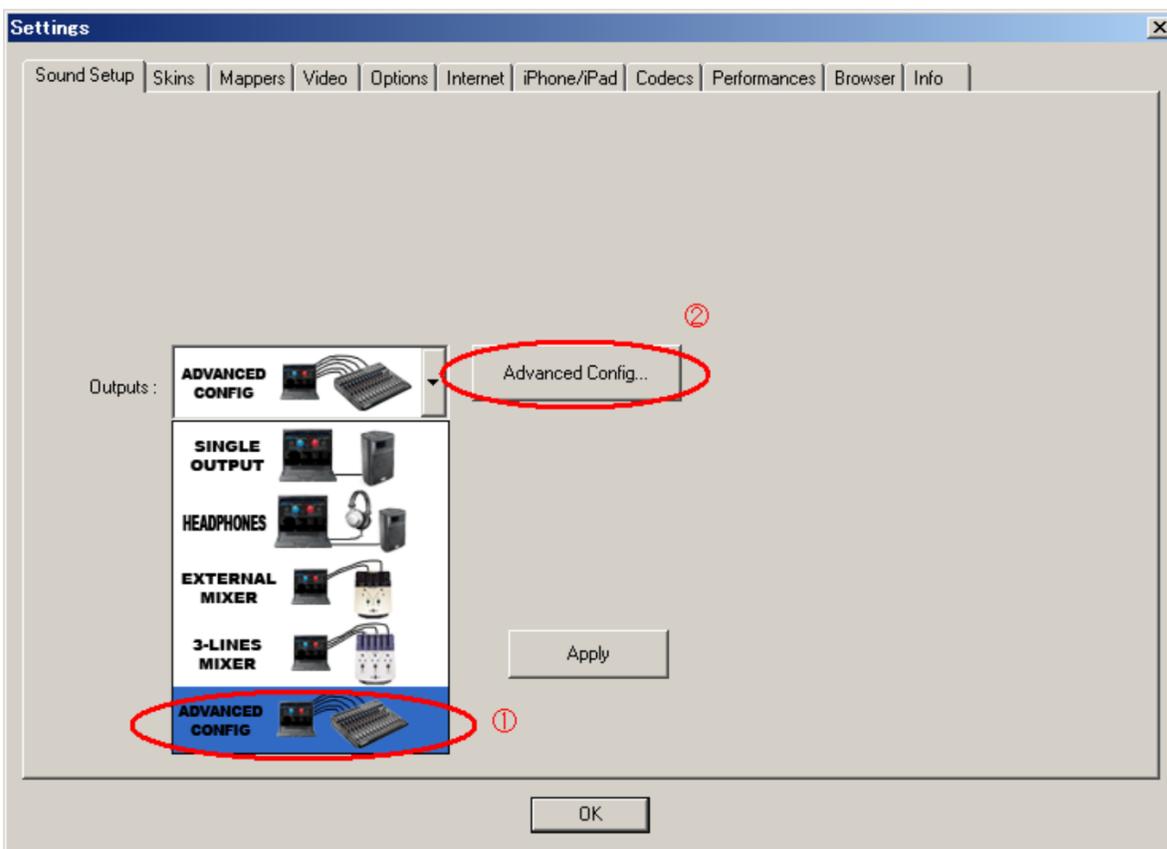
CDJの電源を立ち上げ、UTILITYメニューにて、HIDモードを“ADVANCED”に設定して下さい。

CDJのLINKボタンを押した後、ロータリーセレクターを押し、コンピューターに接続します。

Macをお使いの場合は、CDJ Aggregatorを実行して下さい。接続された複数のCDJが「Pioneer CDJ」という一つの機器セットで認識されるようになります。

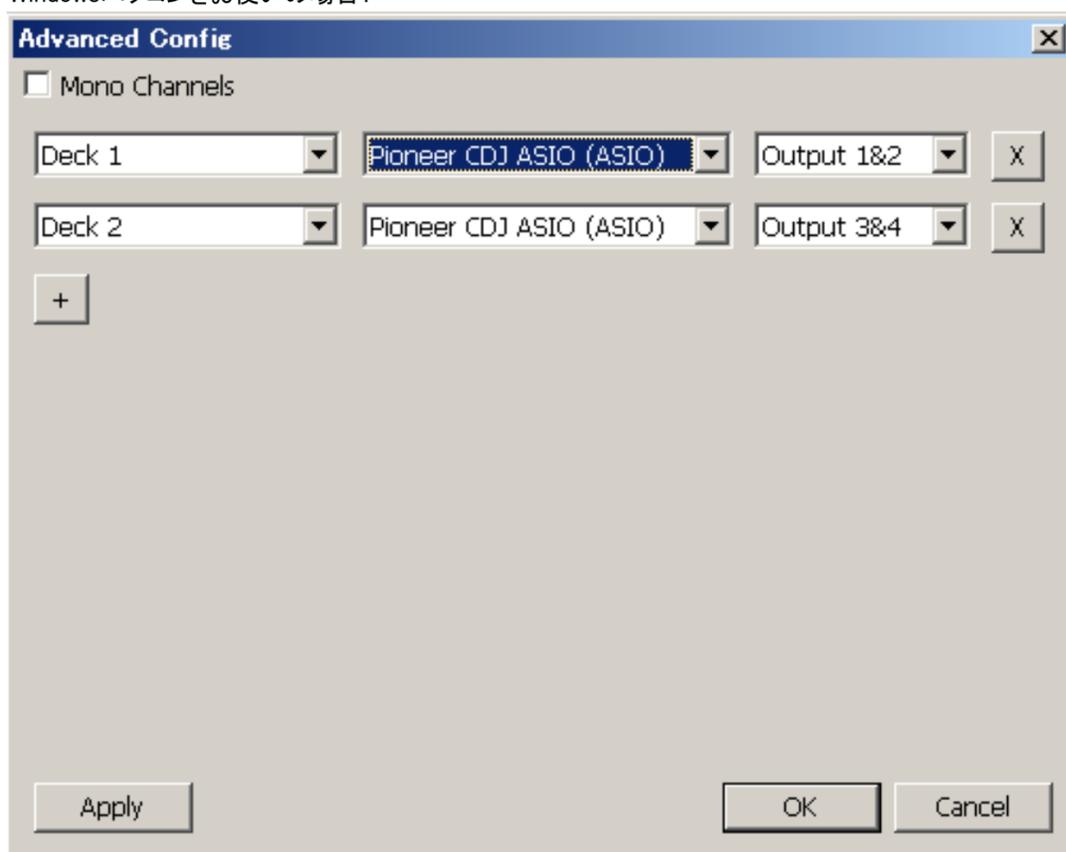
【Virtual DJ Proの設定】

次に、Virtual DJ を起動し、Config画面の「Sound Setup」タブ、Outputの設定から Advanced Config ①を選択して下さい。

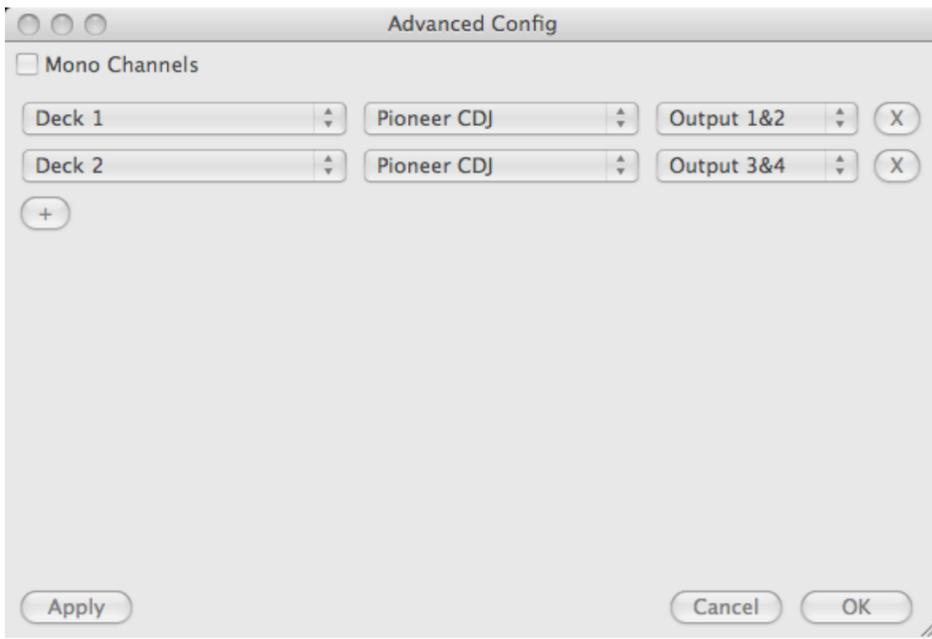


②の Advanced Configをクリックし以下の画面を表示させます。1チャンネルのみ表示されてる場合は、+をクリックしてチャンネルを追加して下さい。それぞれのチャンネルを選択し、オーディオドライバーと出力チャンネルを以下の画面のように設定します。OKをクリックして設定は終了です。

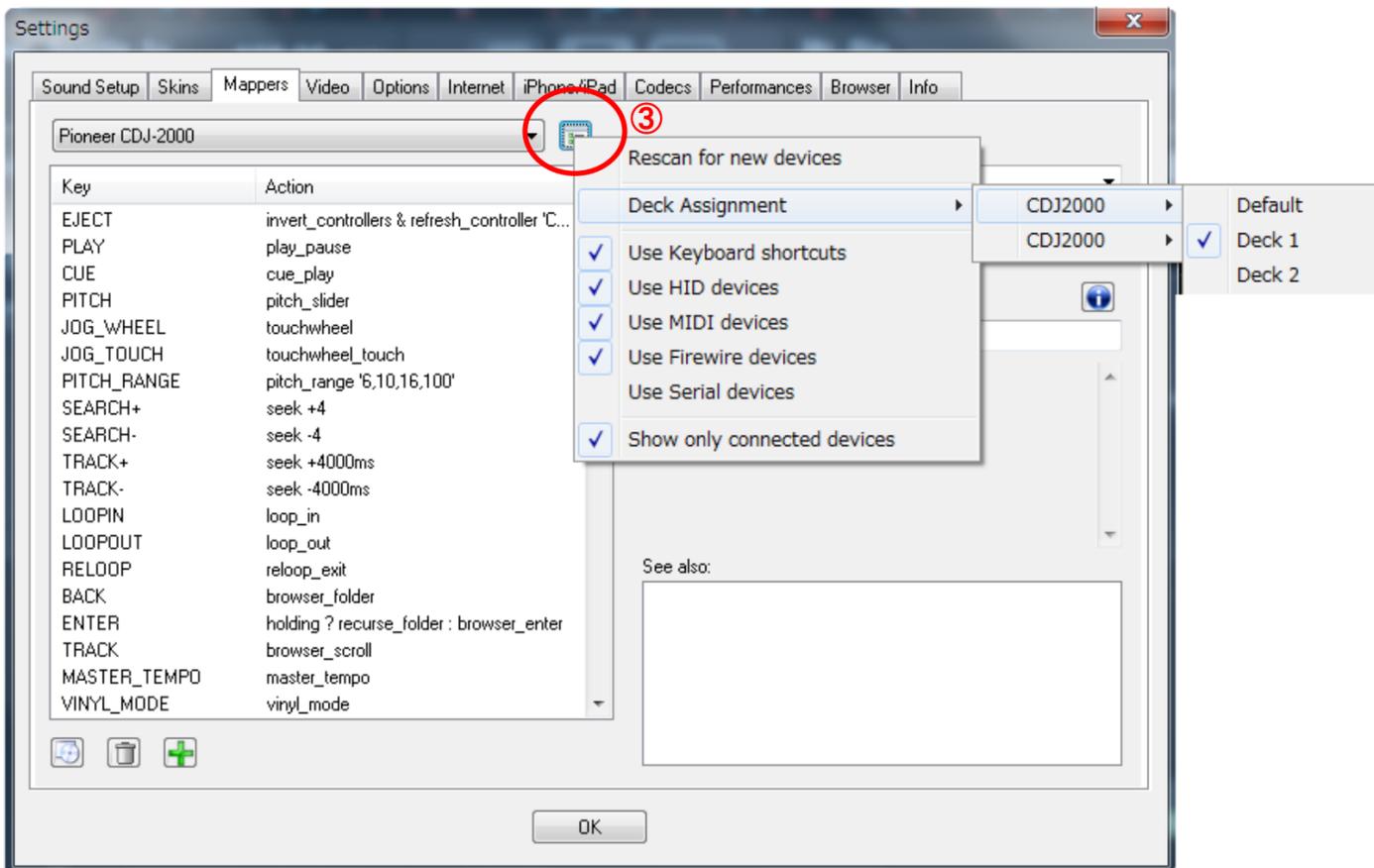
Windows/パソコンをお使いの場合：



Macをお使いの場合：



CDJの置かれている位置と、Virtual DJのデッキの画面上の位置が合わない場合は、同画面の「Mappers」タブを開き、以下の図の③のアイコンをクリックし、Deck Assignmentメニューより、デッキの割り当てを変更できます。



商標および登録商標について

- Pioneerはパイオニア株式会社の登録商標です。
- Virtual DJ ProはAtomix Productionsの登録商標です。

2012 パイオニア株式会社

禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号